

タイトル：京都府立鴨沂高等学校の生徒が、モンゴルご出身者とお茶で交流しました！

きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

今回は令和7年9月19日(金)に、京都府立鴨沂高等学校の生徒が、  
モンゴル領事館からお越しいただいた3名の方を  
お茶でもてなし、交流した様子をレポートします！

まずはオープニングセレモニーです。  
生徒会に所属する生徒が参加されていました。

校長先生から今回の交流の意義や概要について  
お話いただいた後、モンゴルの皆さまから、  
モンゴルに関するお話をしていただきました。



生徒からは、鴨沂高校について紹介がありました。  
歴史ある正門や茶室と現代的な施設が併存する、  
充実した環境の中で、生徒たちが誇りを持って  
日々の勉強や活動に取り組んでいるということを聞き、  
モンゴルの皆さまもとても感心されていました。



セレモニーが終わるとお茶室に移動し、  
茶道部によるお茶のおもてなしが始まりました。

茶道部の皆さんによるお点前はとても丁寧で、  
普段から練習に励んでいることが伝わりました。



お茶室には、モンゴルの楽器「馬頭琴」や、  
モンゴルが舞台の絵本「スーホの白い馬」が飾られていました。

また、お菓子はモンゴルの国旗をモチーフにした羊羹です。

お茶会全体からモンゴルの皆さまを歓迎する気持ちが  
伝わってきました。



お茶会の次は、京都の老舗茶舗「祇園辻利」さんをご用意くださった、冷煎茶を味わっていただきました。

この日のために冷煎茶のおいしい淹れ方を教えに来てくださいました。

お茶が<sup>しんしゅつ</sup>浸出されるのを待つ間、生徒の皆さんから、モンゴルに関する質問がたくさんあがります。

モンゴルの皆さまは、一つ一つ丁寧に質問に答えてくださり、生徒からは驚きの声や楽しそうな笑い声があがっていました。



また、モンゴルの皆さまから、生徒の皆さんに、「将来の夢はなんですか？」と聞かれると、参加している生徒会・茶道部の皆さん1人1人がしっかりと自分の将来について語っておられました。さすがです！

最後に、参加された皆さんで記念写真を撮影し、朗らかな雰囲気の中交流は終了しました。全体を通して、楽しい会話や笑顔が広がる、とても素敵な交流でした。皆さん、お疲れさまでした。ありがとうございました！

